

松本市議会
ステップアップ市民会議

提言書

～若者の政治（市政・地方自治）への関心を高めるために～

（素案）

平成28年11月22日

1 はじめに

人口減少社会に直面する現在の日本において、若者の政治参加は不可欠である一方、近年、国政選挙、地方選挙を問わず、若者を中心に投票率が低下しています。平成28年7月に執行された参議院議員選挙から、選挙権年齢が「20歳以上」から「18歳以上」に引き下げられ、選挙を通じて、より多くの若者が政治に参加する機会を得た今こそ、地方自治の一端を担う松本市議会も、若者の政治への関心を高めることに積極的に取り組み、若者の政治参加を促進していくべきであると考えます。

そこで、私たち、松本市議会ステップアップ市民会議の委員は、「若者の政治（市政・地方自治）への関心を高めるために」をテーマに、平成28年1月に委嘱されて以降、一市民の立場から議論を重ね、この課題に対して、「松本市議会にはどのようなことができるのか」を検討し、このたび、その結果を提言としてまとめました。

2 現状と背景

まずは、若者の政治への関心が低い背景について考察し、取り組みの方向性を整理しました。

(1) 若者の現状

ア 一般的に「政治への関心が低い」と言われている若者の中にも、政治に関心を持つ層はおり、一括りにすることはできない。また、平成23年に発生した東日本大震災以降、自分の故郷に関心を持つ若者や社会に貢献したいと考える若者は増えてきている。

イ 一方で、政治や社会に対する関心はあっても、そのことが選挙での投票をはじめとする具体的な行動（政治参加）につながっていない。

(2) 政治への関心が低い理由として考えられるもの

ア 自分達の意見がどのように政治に反映されていくのか、イメージがつかめていない。

イ 政治や政治家（議員）との距離を遠く感じている、また自分達の意見が政治に届かないという無力感がある。

ウ 「選挙で誰を選べばよいのか」など、社会に出てから自分の立場を決めていく際に、学校の授業から得た知識だけで判断するのは難しい。

エ 家庭内や学校をはじめ世間一般において、政治的な話題を避ける雰囲気がある。

(3) 取組みの方向性

政治への関心が低い理由について考察するなかで、**政治や議員について「若者にも理解できる」という視点でのアプローチが足りなかった**ことが背景にあるのではないかという結論に至りました。

そこで、「政治や議員との距離を縮めること」

「政治に対する関心のすそ野を広げること」という2つの方向からアプローチすることが、この課題の改善につながるものと考え、具体的な取組みを検討していくことにしました。

3 提言

これまでの会議のなかで、各委員から出された意見、及び上記で整理された方向性を踏まえ、「松本市議会にできる取組み」を次のように提言します。

【提言1】

若者と市議会議員との交流を通じた政治との距離を縮めるような“場”の創出
(プラットフォームづくり)

(1) 提言内容

若者の政治への関心が低い理由として、「議員との距離が遠く、議員の活動が見えないから」という点が挙げられていることから、議会への理解を深め、議員を身近な存在に感じられる取組みが必要であり、また、その際には「松本市議会は若者の意見を取り上げようとしている」という姿勢を示すことが重要になります。

そこで、若者と松本市議会議員が、身近な話題等について、気軽に話し合える場を設けていくこと（交流のプラットフォーム化）を提案します。

ア プラットフォームづくりの方向性

市議会側が一方的に場を設定し、参加者を募る方法は、若者にはハードルが高いと感じられ、また、参加者も政治に関心がある一部の層だけにとどまることが懸念されます。政治に関心がない若者も含め、幅広い層の若者に働き掛けるとい

う観点から、既存の若者の団体や組織に対して、市議会議員自らが出向き、若者の意見を聴き、気軽に交流できる機会を創出していく方法が有効です。

例えば、松本市議会が平成27年度から取り組みを始めた「高校生との交流事業」は、議員自らが学校の授業に参加し、生徒との意見交換を行っていますが、政治に関心がある、ないにかかわらず様々な考え方の若者が集まる「学校」に対してアプローチしており、一つのモデルケースになると考えられます。

今後は、この事業の対象を大学生や義務教育段階（小・中学生）にも広げ、「学校」という組織をプラットフォームにし、それぞれの年代層のニーズに則した形で交流が持てるように検討をお願いします。

また、ステップアップ市民会議の委員が関わっている団体や組織（まつもと子ども未来委員会等）と連携し、「若者と市議会議員との距離を縮める」という観点から、プラットフォームづくりに取り組んでいく方法もあります。

例えば、こうした団体や組織の事業の一つとして、市議会議員と交流する機会を設定してもらい、あるいは、団体や組織に参加している若者の意見を取り入れながら「市議会議員と交流する場」を企画していくといったことが考えられます。

若者の視点に立ち、政治に関心がない若者も含め、幅広い層の若者が気軽に参加できる、参加したくなるような、人が人を呼ぶ交流の“場”の創出について検討をお願いします。

イ プラットフォームの中身の方向性

政治に関心があっても具体的な関わり方がイメージできない若者も多いなかで、「市議会議員と交流する場」においては、単に若者と話し合い、意見を聴くだけで完結するのではなく、さらに一歩進んで、若者の意見や考えが、議会へのアプローチを通じて何らかの形で反映されるような参加・体験の仕組みを取り入れていくことを検討してください。

例えば、若者の意見を請願や陳情など“議会を通じて実現する手段”につなげていくことができれば、若者は「政治に参加しているという感覚」を持つことができます。また、その結果を若者にフィードバックすることは、「自分達の行動により現実が変わる経験」につながると考えます。

(2) 効果

若者には市議会議員と接する機会が少なく、また、市議会議員も知り合い以外の若者と関わりを持つ機会が限られていることから、交流の“場”をつくることは、このような両者が接点をもつための有効な手段になります。また、この“場”で取り上げられた若者の意見が、実際の政治に反映されていく仕組みができれば、若者の当事者としての意識の醸成に大きく貢献することが期待されます。

【提言2】

若者（子ども）向け 議会だより の発行

(1) 提言内容

市議会からの情報発信の一つとして、「まつもと市議会だより」が年に4回発行され、市議会ホームページへの掲載と市内全世帯への配付が行われているほか、配信アプリによりスマートフォンやタブレット端末での閲覧も可能になっています。一方で、若者の中には、「市議会の中で議論されて決まったことが、自分たちの生活にどう関わってくるのかがわからない」という声があり、「若者にも理解できる」という視点から市議会の活動を伝え、政治や議会への関心につなげていく取組みが必要です。

そこで、小・中学生や高校生に向けた、わかりやすい「市議会だより」の発行を提案します。現在の「市議会だより」の子ども版という位置付けではなく、若者に関連する政策や取組みをトピックとして取り上げて詳しく説明するなど、自分たちの生活や暮らしに、政治や議会がどう関係しているかを若者（子ども）に伝える手段として活用していくことが考えられます。

「議会だより」自体は、多くの若者（子ども）の目にとまるように漫画や絵を入れるといった視覚的な工夫や、それぞれの年代層に即したわかりやすい表現方法を検討してください。また、配付方法についても、若者（子ども）全体に周知されるよう、各学校を通じた配付のほか、ソーシャルメディア等新たな手段も活用し、松本市議会の新しい広報のモデルとなるよう検討をお願いします。

(2) 効果

若者（子ども）に向けた情報発信は、これまでの松本市議会に足りていなかった分野であり、市議会がどのような活動をしているのか、義務教育の段階から知ってもらうことは、若者（子ども）の意識を高め、政治に関心を持ってもらうきっかけになります。また、学校を通じた配付などにより、保護者の目にも触れる機会が増えれば、若者（子ども）を通じて保護者（親）の政治に対する関心も高まる波及効果が期待できます。

4 参考

(1) 松本市議会ステップアップ市民会議委員名簿

(五十音順)

職名	氏名	備考
委員	おか だ ただ おき 岡 田 忠 興	公募委員
委員	お ざわ しゅう いち 小 澤 修 一	株式会社松本山雅
委員	きた はら とおる 北 原 透	松本市青少年補導委員協議会
座長	しりなしはま ひろ ゆき 尻無浜 博 幸	松本大学
委員	たか やま りょう た 高 山 良 太	公募委員
委員	はやし ひで ひこ 林 秀 彦	公募委員
委員	はら りょう ま 原 侖 磨	公募委員
委員	まつ やま ひろ こ 松 山 紘 子	公募委員
委員	みや ばやし たか こ 宮 林 孝 子	松本市子ども会育成連合会
委員	よし ざわ ゆき こ 吉 澤 由紀子	松本市PTA連合会

(任期：平成28年1月22日から平成29年4月30日まで)

(2) これまでの開催経過

- 平成28年 1月22日 第1回松本市議会ステップアップ市民会議
(委嘱状交付、自己紹介、座長選出)
- 平成28年 3月17日 第2回松本市議会ステップアップ市民会議
(情報提供、意見交換)
- 平成28年 5月31日 第3回松本市議会ステップアップ市民会議
(方向性の検討と共有化、事例紹介、意見交換)
- 平成28年 8月26日 第4回松本市議会ステップアップ市民会議
(グループに別れて意見交換、アンケート結果の報告)
- 平成28年10月26日 第5回松本市議会ステップアップ市民会議
(提言素案の検討、意見交換)
- 平成28年11月22日 第6回松本市議会ステップアップ市民会議
(提言内容の検討、今後に向けて)